

校長室だより

(川内中学校/R7.1.30)

～ 学びあい・支えあい・笑顔で・未来に向かって挑戦！～

【Study Support Smile 3S チャレンジ！】

H20 「Homete (ほめて) ・ Hagemashi (励まし) ・ Otagaini (お互いに)」

【学校教育目標：一人ひとりを大切に 未来に向かって生き抜く力を身につけた生徒の育成】

川内中 3S チャレンジ！ / 伝統・文化体験→見事な作品・完成 / 川中マスコットキャラクター(木目込み風)

【～川中マスコットキャラクター(フトマユちゃん)完成/綿栽培→綿収穫→藍染め→木目込み風】

【支援学級のみんなでフトマユちゃん(木目込み風)に挑戦！】



【綿を栽培しコットンボール収穫】



【コットンボールから種と綿を採取】



【種は袋詰し、地域の人に贈呈】



【コットンボールから丁寧に綿を収穫】

支援学級のみんなで川中マスコットキャラクター「フトマユちゃん」(木目込み風)に挑戦しました。「フトマユちゃん」は人形浄瑠璃をモチーフにしたキャラクターなので、綿を使って立体的に表現したり、藍染めの着物にしたり、みんなでアイデアを出し合い、伝統文化を体験しながら作成しました。

支援学級の先輩たちが綿の種を植え、綿を栽培し、たくさんのコットンボールを収穫しました。

このコットンボールから種と綿に取り分ける作業はとても根気のいる作業となります。みんなで力をあわせ丁寧に作業をし、見事たくさんの綿を収穫しました。

取り分けた種の方は、みんなで袋詰めし、綿花の栽培の仕方をインターネットで調べ、文書にまとめ、「綿花の種まきの方法」として記載し、地域の人にプレゼントすることにしました。

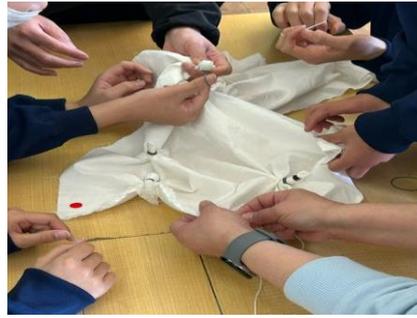
川内中学校で栽培した綿花が、多くの人の元で育てられ、またきれいな綿花を収穫できれば、たくさんの人とのつながりを感じられるよね…と言う思いを込めて、支援学級のみんなは、目が輝かせながら作業していました。



「フトマユちゃん」に手作りの綿を貼り付け、立体的に表現する作業です。綿をちぎって貼り付けの繰り返しです。一つ一つの作業は大変ですが「フトマユちゃん」の絵に支援学級みんなの心が積み重ねられ、川中の伝統を繋いでいく川中生の思いがあふれる姿だと感じました。

【川内中マスコットキャラクター(フトマユちゃん)に、手作りの綿を貼り付ける作業】

【フトマユちゃんの着物は藍染め / 徳島の伝統・文化 藍染めに挑戦！①～⑤】



【① 藍染め模様の見本を参考に、絞りに挑戦！ / ビー玉・キャップ・輪ゴム等で絞りの作業 / 絞りが完成】



【② 藍染・染料づくり / 染料や試薬の分量をはかりで計測 / 分量を間違わないように真剣作業 / 溶かす湯も計測】



【③ 藍染・染料をお湯で溶かし / 染料や試薬を投入し染液完成 / みんなで絞った布を投入 / 藍液につける作業】



【④ 白い布が緑色に染色 / 再度、藍液に入れ / 絞り / 空気に触れさせ / 数回・繰り返す / 藍色に染色】



藍液につけ、取り出し、空気に触れさせ、また藍液につけの繰り返しの作業でしたが、緑色から藍色に変わっていく様子に感動しながら、最後に、絞りの輪ゴムを外すと、個々の模様が浮かび上がり、みんなの歓声と笑顔が見られました。

【⑤ 絞りの輪ゴムを外し洗浄 / 見事な藍染めの完成】

【フトマユちゃん(木目込み風)作成 / 各パーツに 布を貼り付け 肉付け!】



【各パーツ(髪・顔・眉・口・着物)に綿・布で肉付け】 【頬は毛糸で表現/目・鼻・川内の文字・草履は刺繍で表現】



【各パーツを組み合わせ、着物の柄の出方や帯の模様を工夫 / パネルに配置 /フトマユちゃんの名前も表示】



特別支援学級のみんなで作成した「川内中マスコットキャラクター/フトマユちゃん(木目込み風)」が完成しました。「川内中マスコットキャラクター/ウチねこ・JNK マン」は、ちぎり絵で表現し作成しましたが、今回は、木目込み風で表現しました。

綿栽培から始まり、時間をかけ一つ一つの作業を積み重ね、さらには徳島の伝統文化でもある藍染めにも挑戦し、素晴らしい作品となりました。やっと完成した力作に感動すると共に、みんなの川中愛あふれる思いに感謝の気持ちで一杯です。すてきな作品は、川中生みんなの心に深く刻み込まれることでしょう。そして多くの人に見てもらえるように各種作品展で展示する予定です。

【川中マスコットキャラクター/フトマユちゃん(木目込み風)完成! / 歓声!】